

判定順序: 1 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)

判定者氏名: 佐野由希子

ソースコードID: 03 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 2 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)

判定者氏名: 佐野由希子

ソースコードID: 02 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☒ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。



判定順序: 3 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 佐野 由希子  
ソースコード ID: 01 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☒ (b) ☐ (c) ☐ (d)

どちらかといえば (b)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 4 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 佐野 由希子  
ソースコード ID: 06 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 5 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 佐野 由希子  
ソースコードID: Q5 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 6 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 佐野 由希子  
ソースコードID: Q4 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

変更の結果を表していない。

判定順序: 7 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 鈴木正人  
ソースコードID: Q2 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

識別子が異なる。→後列が異なる 集約不可。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 8 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 鈴木正人  
ソースコードID: Q6 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

後列 (便覧れ子 状態) が異なる。集約不可  
機能は同一。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 9 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 鈴木 正  
ソースコードID: 05 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

同じ型名は同じ。データ型が異なる → 入れ替え可能

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 10 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 鈴木 正  
ソースコードID: 04 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

意味、機能、使われ方に違い。  
override は単なる力として使用できる  
(処理性に影響を与える可能性あり)

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

変更の動向を考慮すべきに付帯

判定順序: 11 (何組目のソースコードか、1がらの通し番号)  
判定者氏名: 鈴木 弘  
ソースコードID: 03 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

識別子が置ける (元々(03)が関係、)  
リンクも 2つ (片方からもう片方を自動的にリンク)  
集約は (使われ方を置い) 意味なし  
03の判定は自動化できるか?

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 12 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 鈴木 弘  
ソースコードID: 01 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

使用している パッケージ(?) が置ける、集約関係

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 1 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 菅本 康成  
ソースコードID: 04 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

・ ネットワークが異なる  
・ コメントの違い

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

・ 機能的には同じ

判定順序: 2 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 高木 厚史  
ソースコードID: 03 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

・ 名前が違い

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 3 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 斉本 康成  
ソースコードID: Q2 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

・名前が近い  
・fingalの存在

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 4 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: \_\_\_\_\_  
ソースコードID: Q5 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

・名前の近い  
・T-9型に近い  
・差分を指摘する  
・ロジックが近い while

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

・差分の2つを高く



判定順序: 5 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 岸本 康成  
ソースコードID: Q6 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

コネクタの扱い  
- 名称の違い

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

標準コネクタ  
2-1-2-12 登録部品の扱い

判定順序: 6 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: \_\_\_\_\_  
ソースコードID: Q1 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

コネクタ-2-1-2-12  
名称の違い  
ロジックの違い

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

集約コネクタ

判定順序: 1 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 渡邊 幸也  
ソースコードID: Q1 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

似ているが、集約は難しいのではないだろうか。  
internal パッケージは Eclipse 内部使用向けのパッケージなので  
それ以外を集約するのは困難と思われる。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 2 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 渡邊 幸也  
ソースコードID: Q6 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

似ているが、対象が異なる。  
異

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 3 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 渡辺 幸也  
ソースコードID: Q3 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

同様の処理ではあるが材料が異なる。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 4 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 渡辺 幸也  
ソースコードID: Q2 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☒ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

この2つはバージョン違いではないだろうか。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☒ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 5 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 渡辺 幸也  
ソースコードID: Q5 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

似ているが、対象が異なる  
処理の

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 6 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 渡辺 幸也  
ソースコードID: Q4 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

殆ど同一だが、パッケージが大きく異なるので、集約は  
難しいのでは (パッケージ名で検索する場合を想定)

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。



判定順序: 2-1 (何組目のソースコードか: 1からの通し番号)  
判定者氏名: 小林 隆夫  
ソースコードID: Q5 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☒ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

別バリエーションが見える

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 2-2 (何組目のソースコードか: 1からの通し番号)  
判定者氏名: 小林 隆夫  
ソースコードID: Q4 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☒ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

~~File.org~~ limewire PHTEX on  
org/limewire の著作権は (b) - 751  
(b)

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 2-3 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: ② (1) 小林隆久  
ソースコードID: ②⑥ (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☒ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

部品としては別  
コードとしては同じ。ただし量が少な  
いので2つの部品として登録しない → (e?)

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 2-4 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 小林隆久  
ソースコードID: ②⑦ (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☒ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

名前も種類も同じ。左の子が右の子と  
同じ

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 2-5 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 小杉隆夫  
ソースコードID: Q3 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

部品には別々の

(処理のペア)には b:

2枚

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 2-6 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)  
判定者氏名: 小杉隆夫  
ソースコードID: Q1 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。  
☒ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。  
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。  
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

Handler aとbは別々

2枚

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。  
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。